

平成24年度 山形県における労働実態調査

本会では、中小企業の労働事情を把握し、労働対策の確立並びに適切な労働方針を策定するため毎年「中小企業労働実態調査」を実施しております。昨今の厳しい経済情勢、雇用関係を考慮し、今後の企業経営の参考にしていただきたく、主な調査結果をご紹介します。

調査方法 全国統一調査票による郵送調査
 調査時点 平成24年7月1日現在
 対象企業 800社（従業員300人以下の事業所）
 回収率 45.8%（366事業所）

（単位/上段：人、下段：％）

	事業所数 (社)	実数合計	正社員	パート タイマー	派遣	嘱託・ 契約社員	その他
全 国	19,178	644,368	486,188	94,412	12,444	33,537	17,787
		100	75.5	14.7	1.9	5.2	2.8
山 形 県	366	9,716	7,748	1,041	123	698	106
		100	79.7	10.7	1.3	7.2	1.1
1～9人	146	786	638	106	3	22	17
		100	81.2	13.5	0.4	2.8	2.2
10～29人	130	2,270	1,872	284	8	84	22
		100	82.5	12.5	0.4	3.7	1.0
30～99人	73	3,864	3,122	328	11	344	59
		100	80.8	8.5	0.3	8.9	1.5
100～300人	17	2,796	2,116	323	101	248	8
		100	75.7	11.6	3.6	8.9	0.3
製 造 業	172	4,594	3,613	415	119	413	34
		100	78.6	9	2.6	9	0.7
非製造業	194	5,122	4,135	626	4	285	72
		100	80.7	12.2	0.1	5.6	1.4

経営について

(1) 経営状況

経営状況をみると、全国、山形県とも「変わらない」が一番多く、次いで、「悪い」となっており、合わせると約8割を占める。従業員数で見ると、「100～300人」では、「変わらない」が一番多く52.9%、次いで、「良い」が35.3%、「悪い」が11.8%となっており、従業員数の多い事業所ほど「悪い」の割合が少なくなっている。

